



シクラメン

中津川市阿木

シクラメンは、サクラソウ科シクラメン属に属する多年草です。地中海地方の原産で、花期は秋から春にかけてで、冬の花というイメージを持っている方が多いと思います。

日本には明治時代に伝わり、本格的な栽培は岐阜県恵那市東野の伊藤孝重さんの手で大正時代から始まったそうです。

当時、シクラメンは高温多湿な日本の気候が合わず、多くの苦勞があったようですが、様々な栽培方法が模索され、品種改良の成功により急速に普及し、現在は日本における鉢植え植物ではトップクラスの生産量を誇り、冬の鉢植えの代表格として定着しています。

目次

- 平成26年産水稻の状況 P2
- 平成27年産農作物共済加入について P3
- 園芸施設共済の補償の拡充 P4
- いろいろばた P5
- 広報クイズ P6

平成26年産

水稻の状況

作況指数は「99」

平成26年産の水稻の作柄は、日照不足・低温や病害虫等の影響で登熟が平年に比べてやや不良であったものの、全もみ数は平年並みに確保されたことから、管内の10a当たり収量は482kg（作況指数99）、収穫量は11万6,200t（前年比6,100t減少）となりました。

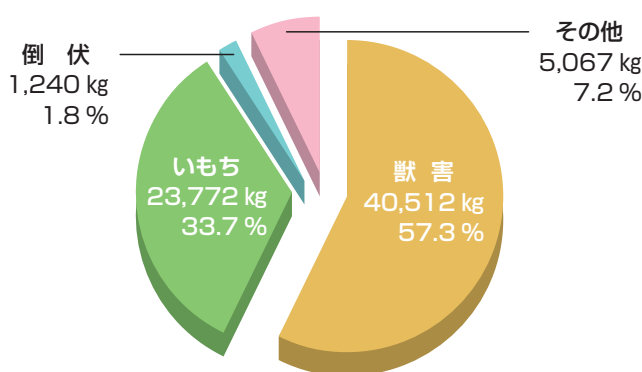


被害状況（3割以上）

平成26年産の水稻被害状況は、山間地では猪や猿、鹿等による踏み荒らし及び食害等が発生した他、8月の日照不足の影響により、管内の風通しの悪い水田において、いもち病も発生しました。

水稻被害調査の結果、3割以上の減収があった加入者の方へ、12,922,668円の共済金をお支払いたしました。

平成26年産 水稻の災害別被害状況（3割以上）
減収量計 70,591kg



平成26年産 水稻共済被害状況（3割以上）

市名	戸数 (戸)	筆数 (筆)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)
多治見市	9	19	153.2	2,312	462,400
土岐市	7	10	102.2	1,729	345,800
瑞浪市	29	44	349.3	5,434	1,085,520
恵那市	104	221	1,860.2	32,890	5,526,800
中津川市	128	235	1,763.3	28,226	5,502,148
計	277	529	4,228.2	70,591	12,922,668



水稻損害防止事業補助金

〔約260万円を助成〕

近年、猪等の野生獣による水稻被害が著しく増加しており、減収・品質低下・耕作放棄地の発生等の問題が生じ、その対策費は農家にとって大きな負担となっています。

このため、当事務組合は有害鳥獣による水稻被害の未然防止のため、水稻獣害防除（電気牧柵の新規購入）に補助金を交付しています。

平成26年度の事業実施状況は、電気牧柵の購入農家56戸（設置台数65台）に608,395円を助成しました。また、病害虫共同防除（薬剤費）も補助金を交付しており、29団体が実施し、約1,967,259円を助成しました。

来年度に事業実施を検討している水稻共済加入者の方は、病害虫共同防除事業は7月末、電気牧柵の購入事業は9月末までに交付申請をお願いします。

平成27年産 農作物共済加入について

加入対象

水稻・麦

対象となる災害

風水害、干害、冷害、雪害、その他気象上の原因（地震及び噴火を含む）による災害、火災、病虫害、鳥獣害等による災害です。ただし、薬害等人為的な災害は含みません。

なお、麦の災害収入方式と水稻の品質方式については、上記災害による減収もしくは品質の低下を伴う生産金額の減少が対象となります。

農作物共済への加入

- **当然加入**：水稻 20a、麦 10a 以上を作付けしている方は加入（当然加入）となります。
- **任意加入**：上記以外の農家で、水田面積が 10a 以上かつ水稻作付 20a 未満の方は、任意で加入できます。
 - * 水田面積 10a 未満の方は、加入できません。
 - * 20a 以上水稻を作付される方は、2月～3月に農事改良組合長等に提出していただく「水稻作付計画及び経営安定所得対策交付金等営農計画書兼水稻共済細目書異動申告票」により当然加入となります。新たに任意加入を希望される方は届出が必要となります。

補償期間

- **水稻**：本田移植期（直播きの場合は発芽期）から収穫するまでです。
- **麦**：発芽期（移植する場合は移植期）から収穫するまでです。

引受方式の種類

共済目的	引受方式	補償割合 補填割合	支払開始 損害割合	内 容
水稻 麦	一筆方式	7割	3割	耕地ごとに引受します。 被害申告のあった耕地ごとの損害が、支払開始損害割合を超える部分に対して共済金を支払う仕組みです。
		6割	4割	
		5割	5割	
水稻 麦	半相殺方式	8割	2割	農家ごとに引受します。 減収した耕地の減収量の合計が、支払開始損害割合を超える部分に対して共済金を支払う仕組みです。
		7割	3割	
		6割	4割	
水稻 麦	※全相殺方式	9割	1割	農家ごとに引受します。 農家が耕作する全耕地の総基準収穫量の支払開始損害割合を超える部分に対して共済金を支払う仕組みです。
		8割	2割	
		7割	3割	
水稻	※品質方式	9割	1割	農家ごとに引受します。 減収または品質の低下のため、生産金額が基準生産金額に達しない場合に共済金を支払う仕組みです。
麦	※災害収入方式	8割	2割	
		7割	3割	

※印の引受方式は、過去5年間に概ね全量を農協等に出荷し、今後も出荷することが対象要件となります。

◆詳しくは、東濃農業共済事務組合 事業課 農作物共済係へお問い合わせください。

園芸施設共済の補償の拡充

平成27年
2月から

1. 時価ベースの補償の拡充

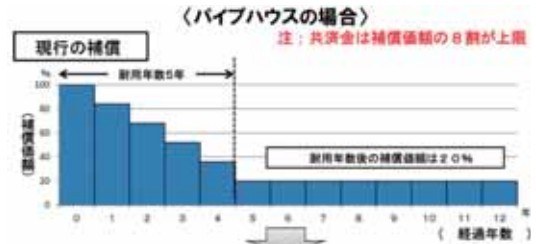
(1) 耐用年数の見直し

施設本体と附属施設の耐用年数を下表のとおり見直します。
パイプハウスは、耐用年数が2倍になり補償金額が増加します。

	見直し前	見直し後	差
ガラス室Ⅰ類(木造)	10年	5年(△5年)	
ガラス室Ⅱ類(鉄骨)	15年	14年(△1年)	
プラスチックハウスⅠ類(木竹)	5年	5年(±0年)	
プラスチックハウスⅡ類(パイプ)	5年	10年(+5年)	
プラスチックハウスⅢ類(簡易鉄骨)	7年	14年(+7年)	
プラスチックハウスⅣ類・Ⅴ類・Ⅵ類(鉄骨)	15年	14年(△1年)	
附属施設	5年	7年(+2年)	

(2) 補償価額の引上げ

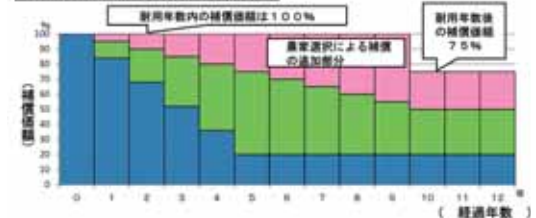
施設本体と附属施設の耐用年数経過後の補償価額を再建築価額の20%から50%に引き上げるにより補償金額が増加します。



1. 時価ベースの補償の拡充(耐用年数の見直しと補償価額の引上げ)



2. 農家選択による補償の追加



2. 農家選択による補償の追加

1の時価ベースの補償の拡充に加えて、農家の選択により、更なる大きな補償が受けられます。

- 耐用年数内の施設の補償価額は、再建築価額の100%。
- 耐用年数経過後の施設の補償価額は、再建築価額の75%。

注1：追加部分の共済掛金の全額を農家に負担していただけます。

注2：追加部分の共済金は、施設本体及び附属施設を復旧した場合に支払います。

3. 撤去費用の対象の拡充

現在、撤去費用の対象となっていないパイプハウスも撤去費用の補償対象に追加されます(農家選択)。



園芸施設共済に係る補償内容の試算例(プラスチックハウスⅡ類)

○ パイプハウスの場合 (1,000㎡、19mmパイプ、耐久性軟質フィルム(1年未満)) 共済金は補償価額の8割が上限

■ 試算前提

- 本体の再建築価額：1,800千円(1,800円/㎡)
- 被覆材再取得価額：1,321千円(620円/㎡)
- 共済掛金率(全国平均値)：時価部分 3.102%(1/2の国庫負担あり)、復旧部分 1.423%(国庫負担なし)
※被覆材の補償は従前と変更なし

単位：千円

	設置してから4年経過の施設 (従来の耐用年数の最終年の場合)			設置してから10年経過の施設 (拡充後の耐用年数経過後の場合)		
	現行	見直し後		現行	見直し後	
		時価ベースの補償の引上げ後	農家選択での補償の追加後		時価ベースの補償の引上げ後	農家選択での補償の追加後
補償価額	1,969	2,761	3,121	1,681	2,221	2,671
うち本体	648	1,440	1,800	360	900	1,350
	(-)	(現行の2.2倍)	(現行の2.8倍)	(-)	(現行の2.5倍)	(現行の3.75倍)
共済掛金(農家の負担)	24.4	34.3	38.4	20.9	27.6	32.7
共済金(全損の場合)	1,575	2,208	2,496	1,344	1,776	2,136
共済金(50%損害の場合)	787	1,104	1,248	672	888	1,068

附属施設



※詳しくは、東濃農業共済事務組合 事業課 園芸施設係へお問い合わせください。



ノサイ君のいろいろばた

今年も稲刈りの最中に機械が故障！私達の体も故障に近い状態。

来年からどうしようと思いをよぎりましたが、やはりピカピカ光って美味しい新米を食べると、また頑張ろうと思います。

本当に自分で育てた米は美味しいです。

多治見市 寺澤 久美子

お米を作り始めて三度目の新米を獲得することができました。

一年があつという間に過ぎてしまい、もう来年の大収穫に向けて田んぼ作りが始まりました。

来年は、今年より沢山獲れると良いなと願っています。

土岐市 二宮 充子

NOSAIというのは内容が豊かで楽しみです。

今年も御嶽山の噴火、広島の大震災、長野県北部の活断層による地震と相次ぐ自然災害に心が痛みます。

自然の恵みを受け、共生の農業ですが、当地は農地が減少の一途を

辿っています。我が家では、柿の実が害虫で殆ど落ちてしまいました。野菜も虫の被害が目立ちます。

今は、分葱・玉葱の苗を植え来春にささやかな期待をしています。

土岐市 大東 義美

秋の収穫も終えて、地域行事の秋祭りや保育園の芋掘り体験も見学させてもらい、小学校運動会の応援もできました。

体調が良くないながら、参加させてもらいありがとうございます。

また、地域の高齢者の集い（生き生きサロン）で新米を使って五平餅作りをしました。

皆さんの元気な表情と食事をしながらの語り合いで、次回に向かっての活力をもらいました。

恵那市 町野 綾子

今年もおばあちゃんが栗拾いに行ってくれたので、渋皮栗を煮ました。

手にマメができたり、背中がパンパンになったりと栗の皮を剥くだけでも大変でしたが、できたときは嬉

しいです!!
いつか、おばあちゃんから合格点をもらえるように頑張りたいです。

中津川市 松井 美月

沖縄県宮古島出身の方から「野菜カボチャ（島カボチャとも言う。）」の苗をいただきました。

この秋7個収穫でき、1つ20〜40kgあり、私一人では倉庫へ運べず、夫と二人がかりで必死に抱きかかえて何とか片付けました。

沖縄では遠洋漁業の船に積んでいく野菜なのだそうで、その話が納得できる超大型カボチャ。

7個を食べ切るまでに何カ月かかることやら。（味は冬瓜のようでした。）

中津川市 匿名希望

今年は昨年にも増して猪が悪さをしています。

田畑の畦を幾度となく繰り返し掘り返し、直すのが追いつかない程です。

猪も生きていくことに必死ですが、いつそのこと田の中を掘り返してくれれば農作業の手助けになると期待しています。が、現実はい。。。

中津川市 石原 政雄

キリトリセン

郵便はがき

5 0 9 7 2 9 0

料金受取人私

恵那局 承認

273

差出有効期間
平成27年3月10日迄
切手を貼らず
このままお出しください

恵那市大井町1008-1
東濃農業共済事務組合
総務課 企画広報係
「いろいろばた」 係行



〒

住所

TEL ()

氏名

年齢

キリトリセン

